

年 度 評 価 シ ー ト

課名 子ども未来課

施設の名称 <u>静岡中央子育て支援センター</u>	指定管理者名 <u>(福)静岡市社会福祉協議会</u>
<p>1 履行状況</p> <p>年間を通して協定書（仕様書）及び事業計画書に従って、適切に履行されている。</p> <p>（1）維持管理業務</p> <p>施設内の衛生管理・清掃業務や設備の日常点検等、仕様書に沿って適切な施設管理、良好な環境整備が行われている。</p> <p>（2）施設利用者数</p> <p>【一時保育室】</p> <p>年間開設日数 362 日</p> <p>年間利用者数は 8,484 人（前年度 6,816 人）、年間利用時間数は 43,841 時間（前年度 34,171 時間）。対前年比では、利用者数（124%）、利用時間（128%）ともに増加した。新型コロナウイルス感染防止対策を徹底し、安全な保育環境を作っており、安定した保育運営を行っているといえる。</p> <p>【子育て交流サロン】</p> <p>年間開館日数 297 日</p> <p>年間利用者数は 25,212 人（前年度 21,618 人）、相談件数は 623 件（前年度 525 件）。対前年比では、利用者数（116%）、相談件数（118%）ともに増加した。徹底した感染防止対策など、利用者の安全に配慮した上で、コロナ禍における利用者の不安に寄り添った相談支援が行われており、静岡市の子育て支援の中心となる施設として安定した運営を行っているといえる。</p> <p>（3）事業実施状況</p> <p>子育てに関する交流事業、相談事業、情報の収集や提供などについて、事業計画に従って適切に行われている。また、周辺の児童館等と連携を図り、地域全体の子育て支援の充実へとつなげている。</p> <p>子育てに関する講座等は魅力ある事業が展開されており、125 回以上（毎日、毎週開催しているものは含まない）もの回数を実施されている。関係機関や地域との共同・交流事業のほか、子育てサークル等の育成・支援も行っている。</p> <p>さらに、市全体の子育て支援センターの中心としての役割を担っており、子育て支援関係者研修会について、清水中央子育て支援センターと連携し実施している。</p> <p>主な講座、連携事業は以下のとおり</p> <p>ちっちゃなあそびの会、入園説明会、ベビー体操、おはなしの会、年行事 歯医者さんのはなし、薬剤師さんのはなしベビーリトミック等 子育て支援センター職員研修会開催、静岡市子育て支援センター連絡会開催等</p>	

(4) 職員配置状況、職員研修等

仕様書に基づき、最も利用者が多くなる時間帯においては、下記(①～③)の職員を配置している。

- | | |
|-----------|---------------------------|
| ①所長 1人 | 指導員及び保育士等の管理者として、職責を果たせる者 |
| ②子育て交流サロン | 相当な知識及び経験のある指導員2人 |
| ③一時保育室 | 相当な知識及び経験のある保育士2人 保育士6人 |

・交流サロン・・・常勤・パートを含めて4名程度配置。安全で安定した運営を行っている。

・一時保育室・・・固定の預かりではないため日々個別対応が必要となり、配置の調整が難しいが急なシフト変更等にも対応し円滑に運営がなされている。

2 市民(利用者)からの意見・要望の内容とその対応状況の評価(クレーム対応等)

特にクレーム等もなく、日ごろから利用者の声を積極的に取り入れていく運営方法は評価できる点であり、今後も継続されることを期待したい。

3 市民(利用者)へのアンケートや満足度調査の状況評価

【一時保育室】

利用者満足度調査における調査項目のうち「非常に満足・満足」と答えた人の割合は、①利用のしやすさ、②受付時の対応、③お迎え時の対応、④子どもの様子、の全ての項目において100%という結果であり、多くの利用者に対し非常に満足度の高いサービスを提供していることがわかる。

【子育て交流サロン】

利用者満足度調査における調査項目のうち「非常に満足・満足」と答えた人の割合は、①施設の設備、②おもちゃなどの遊びの環境、③職員の対応、の項目において99%(1%は無回答)、④講座・イベントの内容、が80%(20%は講座等に参加していないことによる無回答)という結果であり、多くの利用者に対し満足のいくサービスを提供していることがわかる。

利用者の自由記述においても、「子どもが楽しそうにしているので安心して保育室に預けることができる」「施設が広く安心して遊ぶことができる」等好意的な意見が多く、利用しやすい施設運営ができていることがわかる。

4 指定管理者の経理状況の評価

指定管理業務の収支状況については適切な経理状況である。
今後とも効率的な経営に留意した上で、より充実した事業実施のための予算執行を望みたい。

5 総括的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況 など）

前年度事務事故発生の有無	無
前年度モニタリング調査における改善協議事項の有無	無

全体的に良好な子育て支援サービスの提供が行われている。

一時保育室、子育て交流サロンともに、対前年比で利用者数が増加した。利用者が増加に対し、感染対策を徹底した上で施設運営をし、利用者への丁寧な支援が行われ、業務は適正に実施できている。

コロナ対策としては、利用時間や人数の制限、施設内の消毒等を実施し、安心・安全な施設運営が確保されている。一時保育室・子育て交流サロン・子ども未来サポーター・ファミリーサポートセンターの4つの事業を運営するセンターであるという利点を生かし、各事業で連携・情報交換をし合うことで、コロナ禍で環境が変わり育児ストレスや様々な悩みを抱える親に対して支援ができるようにする等、指定管理者の創意工夫が見られた。

今後においても、市民目線に沿ったサービスを心がけ、引き続き質の高い子育て支援サービスの提供の実現を期待する。

※事務事故が発生したとき及びモニタリングにおいて改善の指導があったときは、必ず改善状況を記載すること。